



学校便り 3月号

かけはし

薩摩川内市立里小学校 薩摩川内市里町里 1601 TEL 09969-3-2008
発行 令和7年3月13日 責任者 校長 永野 俊也

学校 HP



学校ブログ



里周辺海水温
19℃(3/9)



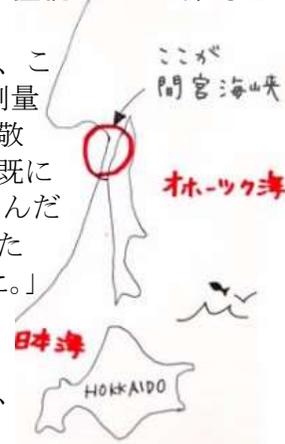
Boys, be ambitious! 青年よ 大志を抱け!

里で学んだこと

校長 永野 俊也

小学校5年社会の授業で、先生の話で覚えていることの一つに、「**ここが陸続きではなく、島だ!**と発見したのは日本人で、世界地図で唯一日本人の名がついているんだよ。」

というものがありました。その時は「へえ～」ぐらいの記憶なのですが、これは後に、先月号の伊能忠敬の話につながります。「さあ、日本全土の測量終わったし、作図に入ろう」と忠敬の弟子たちがほっとしていた時、忠敬が激怒します。「まだ、北海道北面が済んどらん! わしゃ行くぞ…」と既に70歳を超えて全身ボロボロの忠敬を弟子たちが引き留めようとしたもんだしている時、**間宮林蔵**(まみやりんぞう)というかつて忠敬が測量を教えた弟子が、ふらっと姿を現わします。「先生! 北海道北面測量してきました。」「それからその先の陸地、大陸の一部ではなく島でした!」こうして、全てのピースが揃い、**大日本沿海輿地全図**は完成することになります。そして北方にあった樺太は、世界で初めて巨大な島であることがわかり、大陸と島との海峡が、国際的にも**間宮海峡**と呼ばれるようになります。



小学校の頃に学んだ記憶が、大人となり、小学校の頃は気づけなかった「**学びの楽しさ**」を教えてくださいともあるのだと思いました。

里小に来て、里の歴史を調べているうちに、多くの学びを経験しました。そもそも日本という国が、旧石器時代から縄文時代にかけて、世界最古の土器や石鏃、落とし穴をつくるなど、世界最先端の文明であったことなどは、とてもわくわくしながら勉強していました。そして、地政学上多くの自然災害から逃れられないことが、古代から人知を超えた自然の力を日本では怖れ敬うものとしてとらえ、自然は神により支配されるものであると考える西洋の文化と異なる、日本人ならではの宗教観やアイデンティティを生み出していることなども、学びの中で得られた実感でした。他にも、校長住宅のある里中町馬場の縄文貝塚など、昔は単にゴミ捨て場と捉えられていたものが、現代では、貝塚自体が自然再生の祈りの場なのではないかと研究者の見解が変化しています。ですから、校長住宅前で発見された、古墳期の抱き合った男女の白骨体も時を超えて、きっと多くのことを語っているのだと思いました。「**学ぶことは人生を豊かにしてくれる。**」里で得られたこの実感を、子供たちには伝え続けていきたいと思ひます。

今月のタイトル「Boys, be ambitious~」は、札幌農学校(現北海道大学)の初代教頭として招かれたクラーク博士の有名な言葉です。「若者よ、利己の名を求めめるために野心を燃やすのではなく、人として成すべき大望を抱け!」と説いたクラーク博士の日本滞在は、わずか9カ月ほどでした。ただその間に、後に“北海道開拓の父”と称されるほど、若者たちに多大な影響を与えました。その有名な言葉には続きがあります。~ like this old man. 「この老いた私のように、若者よ、大志を抱け!」そう投げかけられた若者たちは、さぞ奮い立ったことでしょう。そうして、北海道開拓精神を代表するメッセージとして受け継がれていったのだと思ひます。甌島から巣立つ子供たちにも、この言葉のごとく、大きく羽ばたくとともに、故郷をも明るい未来へ導く大志を抱き、その活躍に期待したいと思ひます。

鹿児島県学力・学習状況調査について



実施日:令和7年1月21日 対象学年:5年生

【結果:教科ごとの平均正答率()は県差】

国語 47.9%(-16.7) 社会47.1%(-14.7) 算数54.5%(-11.7) 理科47.1%(-17.9)

【状況と分析】

今回の学力調査では、残念ながら里小学校の平均正答率が全科目で県の平均正答率を下回る結果となりました。問題ごとの分析を行うと、国語では立場を明確にした意見の発表についてや接続詞についての問題、社会と算数では資料からの読み取りの問題、理科では実験の道具や自然科学の諸現象の説明についての問題において正答率が低いことが分かりました。また、学習状況調査(アンケート)では、全県下の平均に比べて学習に対する意欲や肯定的な考えが高いことや子供自身の自己肯定感が高いことが分かりました。これらの特性は、学校はもとより地域において、子供たちが尊重されていることやさまざまなことに挑戦する際に、前向きな関わりを受けていることに関連すると考えられます。

今後は、このような里の子供たちの特性を生かしながら、基礎的な内容に繰り返し粘り強く取り組ませるとともに、学びを子供自身の文脈にできるような指導をしていくことで学力を向上させたいと思ひます。

卒業式まで、あとわずか

いよいよ、卒業式がまじかに迫ってきました。練習が進む度に、巣立ちの日が近づいていると感じるとともに1~6年生全員の成長も感じることができます。今年も、素晴らしい卒業式を行うことができそうです。



4月行事



4日(金)入学式準備(新5・6年生のみ)

7日(月)新任式始業式入学式(10:30~)

8日(火)知能検査(2・4・6年)

9日(水)身体計測・視力・聴力

幼稚園入園式



17日(木)かのこゆり号来校

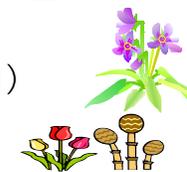
17日(木)全国学力・学習状況調査(6年)

CBTによる学習状況調査は22日

21日(月)学級PTA・PTA総会

22日(火)下校指導週間(~25日)

23日(水)1年生を迎える会



6年生を送る会!

3月7日(金)は、6年生を送る会がありました。会では、1~5年生から6年生への発表がありました。一緒に踊ったり長縄で6年生と勝負したりして、とても盛り上がりました。6年生からの発表もあり、にぎやかな中にも和やかな雰囲気のある6年生を送る会となりました。

